

令和7年度 備中県民局 地域づくり推進賞（局長表彰） 受賞者一覧

	団体名	取組概要
1	くさま 草間カルスト さとやま 里山の会 (新見市)	○カルスト台地の特性を生かした地域づくり 草間地域の特産品である桃とピオーネを活用した6次産業化に取り組み、閉校した草間中学校の給食調理場を加工場として整備し、草間産フルーツのコンポートを生産している。 また、草間地域はそば栽培が盛んな地域であり、そばの名産地草間を守る取組として、新たにイベントの開催やそばを活用した商品の開発を行っている。 地域で唯一の宿泊施設である、カルスト山荘「ヴィラージュかれんふえると」の周辺に体験農業ができる農園を整備し、草間地域の関係人口や交流人口の創出に取り組んでいる。 高齢者への配食サービスを行うことにより、一人暮らしの高齢者等の見守り活動も行っている。
2	くらしき 倉敷 ちほう 地方新農業 しののぎよう 経営者 けいえいしゃ クラブ連絡協議会 (倉敷市)	○共同作業を盛り込んだ婚活イベントで結婚希望を後押し 特産果樹の収穫やスイーツづくり等ペアもしくはグループでの共同作業を盛り込んだカジュアルな体験型の婚活イベントを継続的に実施することで、数多くの出会いを生み出し、地域の活性化や暮らしの満足度向上の一助となっている。 「農家に恋するえんむす日」では共同作業をキーワードに、カジュアルに交流できる桃狩り体験や地元産ぶどうを使っののパフェづくりを行い、結婚後の生活を想像できる体験イベントを実施した。「農恋」では桃とぶどう作りのセミナーや先輩農家夫婦と交流する機会を設け、相互交流を図った。
3	こうえき しゃだん ほうじん 公益社団法人 高梁 法人会 たいはら ほうじんかい 女性部会 (高梁市)	○「絵はがきコンクール」による税の啓発活動 税に関する作品作りを通じて、税について関心を持ち、正しい理解を深めてもらうことを目的とし、小学5、6年生の児童を対象に税に関する絵はがきを募集して、優秀作品の表彰を行っている。これにより、税の意義や役割を正しく理解し、税金を納めることと税の使い道に関心を持つことができ、社会の在り方を主体的に考える自覚を育むことにつながるきっかけとなっている。
4	たましまかんぜいかい 玉島間税会 (倉敷市)	○「税の標語募集・表彰」及び「租税教室の開催」等租税教育の実施 中学生への租税教育活動として、毎年「税の標語」を募集し、作品を通じて税に対する理解をより深める場を提供している。また、中学生に楽しみながら税の意義や役割を正しく理解してもらうために、グループワークによる生徒全員参加型の租税教室を開催した。 これらの取組は、税の知識を身に付けてもらうとともに、税の意義について自主的に考え、健全な納税意識を持ってもらう契機となっている。
5	びつちゅうりよくのうかい 備中緑農会 (高梁市)	○中山間地域での若い農業者による地域の活性化（地域に元気を！） 新規就農者の確保に向けた活動により、研修制度を活用して過去10年で26人が地域外から移住して就農しており、地域農業の維持・発展に寄与している。 また、新規参入者に対して、防災活動や地域の伝統行事、イベント等への参画を促すとともに緑農会として積極的に参加することにより、高齢化・人口減少が進行する中山間地域での青年等をつなぐコミュニティとして欠くことのできない組織となっている。

※五十音順・敬称略